

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(最終発表)

整理番号	応募する者および推薦を受ける者							応募の理由 (立候補の場合)	推薦の概要				
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営(a)	認定農業者の 該当・非該当		氏名(代表者)	年齢	性別	職業	推薦理由
1	安藤 直樹	29	男	酪農	平成31年就農	305	該当	—	滑津自治会 会長小倉 章一	—	—	—	地域の担い手農家からの入望も厚く、地域の事情にも精通されており、また、農業情勢にも知識と関心を持っており、新たな制度における適格な運営に貢献されることが大いに期待できる人物と判断できることから推薦いたします。
2	梅津 賢一	67	男	農業	昭和51年～農業従事 平成7年認定農業者 平成24年～農業委員 平成24年～県南農業共済組合理事 (農)ライスファーム七ヶ宿代表理事 源流米ネットワーク代表	192	該当	—	湯原地区自治会 会長高橋正雄	—	—	—	町内の担い手として、農地の集約、町内の事情にも精通している。 また、農業情勢にも知識と関心を持っており農地利用最適化推進委員に最適の方であると考え推薦したい。
3	佐藤 和彦	67	男	農業	令和3年～農業従事	31	非該当	—	関地区自治会 会長吉村幸一郎	—	—	—	佐藤さんは、農業の生産意欲も強く、耕作放棄地の解消にご尽力いただき、数多くの農産物を道の駅等に出荷するなど、地域農業の担い手として活躍している。また、農業情勢にも知識と関心を持っており、農地利用最適化推進委員に適任であると 考え推薦する。
4	高橋 昌利	71	男	農業	昭和48年～平成27年仙南消防本部勤務(兼業) 平成27年～農業従事 平成22年～横川集落協定役員 平成29年～横川自治会役員、農地利用最適化推進委員	403	該当	—	横川自治会 会長高橋 哲	—	—	—	現在農地利用最適化推進委員、横川集落協定の庶務として集落全体の農地維持・農作業の効率化を図るなどリーダーとして活動している。 地域住民からの信望は厚く、自治会総会において農地利用最適化推進委員として推薦する。
5	(以下余白)												